

まちかどウォッチング

## 鬼をやっつけろー 幼稚園・保育園で豆まき

2月3日の節分にちなんだ豆まきが、訓子府幼稚園で2月1日、くんねっぶ保育園で2日、あさひ・ひので保育園で3日それぞれ行われました。この行事には父母も協力し、鬼の衣装を身に付け登場。園児は一斉に豆をぶつけ「鬼は外」と叫んだり、泣きながら逃げ回ったりしていました。



くんねっぶ保育園



訓子府幼稚園



ひので保育園



あさひ保育園



あさひ・ひので保育園

### 楽しいチューブ滑り 歓声が響く

くんねっぶ保育園のチューブ滑りが2月7日、あさひ・ひので保育園合同のチューブ滑りが、翌8日レクリエーション公園スキー場で行われました。園児は、大きなタイヤチューブなどに乗って滑り、歓声を上げていました。



くんねっぶ保育園



### 40人が熱戦展開 ピンポン大会

第25回地域対抗ピンポン大会が、2月11日スポーツセンターで約40人が参加して開かれました。団体は男女合わせて9チーム、ダブルスに14組が出場し、強烈なスマッシュを決めるなど、熱戦を繰り広げました。

## まちの話題

### くんねっぶ 再発見

シリーズ②

#### 訓子府発展を支えた鉄道の歴史を展示

ふるさと銀河線が昨年4月に廃線となってから、早いもので1年が経過しようとしています。

銀河線は、国鉄、JR時代を含め鉄路としては約100年の歴史を誇っていました。その長く、貴重な歴史を物語る資料を、銀河線を運行していた北海道ほく高原鉄道から町教育委員会が譲り受け、くんねっぶ歴史館の交通・通信部門に常設展示しています。

展示しているのは、53点。訓子府駅、日ノ出駅はじめ各乗降場に設置されていた表示板、レール（1923年、旧ソ連製）や枕木、レール穴あけ機やスパナなどの保線用具などです。表示板は、銀河線として使用された18年間のものですが、風雨にさらされ表面が傷んだものもあり、利用者のさまざまな思い出が刻まれているようです。

また、訓子府駅切符売り窓口を再現し、駅員さんが身に付けていた制服なども展示しています。

展示物を見て訓子府の歴史とともに歩んできた鉄道の歴史をもう一度再認識してみたいか、がでしょうか。



### 雪中 走り回った 居小雪祭り集会

居武士小学校の雪祭り集会が、2月2日開かれました。深く積もった雪の中を走った「だるまさんころんだ」や、父母も参加した紅白の大玉リレーなど、寒さを吹き飛ばすイベントが行われました。



まちかどウォッチング

### ひと足早く幼稚園・小学校生活を体験

### 居小4人 幼稚園49人 ゲームなど楽しむ

居武士小学校の1日入学が、2月15日に行われました。4月に入学するのは男子1人、女子3人の4人です。現在の1年生と一緒に授業やゲームなどを楽しみ、少し早く小学校生活を体験しました。



訓子府幼稚園の1日入園が、2月9日行われました。4月に新しく入園予定の4歳児、5歳児合わせて49人が参加し、父母などとゲームをしながら幼稚園気分を楽しんでいました。